

佐伯市ファーマーズスクールについて

大分県のいちばん南に位置する佐伯市は、温暖な気候と長い日照時間を活かした施設園芸が盛んな地域です。主な農産物は、いちご・ニラ・アスパラガスなどの野菜類、キク・スイートピー・ホオズキ・トルコギキョウなどの花き類とハウスマかんなどの果樹類です。

佐伯市では推進品目として、上記農産物の栽培・経営技術を就農コーチ(ベテラン農家)のもとで研修するファーマーズスクールを設置・運営しており、2年間での新規就農者の育成を図っています。



(就農コーチによる栽培技術指導)

研修期間: 2年間(年間1200時間以上)

(1年目)就農コーチ(研修先農家)の圃場における栽培技術の研修
(2年目)1年目同様の栽培研修及び模擬営農

※毎月1回、集合研修(農業経営簿記、植物の生態生理、農薬・肥料の基礎理論の講義)も行います。

※2年目からは、就農に向けた経営計画や施設の建設計画、資金計画の作成のための打合せを行います。

研修生の1日

(一例です)

農繁期

8:00 研修開始
12:00~13:00...昼休憩
17:00..... 研修終了

農閑期

8:00 研修開始
15:00..... 研修終了

*週休2日で、土日が休みの場合が多いですが、就農コーチと相談です。

*子供の育児や家事のための研修時間変更は可能です。

主な研修生の要件

- ①研修終了後、佐伯市で就農される方
- ②年齢が18歳以上45歳未満(就農時点)
- ③農業次世代人材投資事業の交付要件を満たす方

研修中の支援

農業次世代人材投資事業

サポート1 要件を満たせば、研修期間中は、研修に専念できるように年間150万円を交付して、生活面をサポートします。ご夫婦の場合は、2人×150万円を交付します。

就農サポート会議

サポート2 大分県、佐伯市、佐伯市農業委員会、大分県農協などで構成される就農サポート会議が、研修計画、就農計画、事業計画、資金計画などの書類作成をお手伝いします。

研修中の住居確保

サポート3 研修期間中の家賃を助成します
1万円/月
※要件あり

就農のための支援

農業次世代人材投資事業

サポート1 要件を満たせば、経営が不安定な就農後5年間は、最大150万円/年で生活面をサポートします。ご夫婦での共同経営の場合は、最大225万円/年を交付します。
※要件あり

栽培施設の整備

サポート2 栽培施設を建設する場合、補助事業により、県と市が事業費の最大2/3を補助し、新規就農者の負担を大幅に軽減します。
※要件あり

就農サポート会議

サポート3 大分県、佐伯市、佐伯市農業委員会、大分県農協などで構成される就農サポート会議が、事業計画、資金計画などの作成をお手伝いします。

就農希望者へのアドバイス

研修生の声 VOICE

吉田 拓巳氏



研修期間:平成26年6月~平成28年3月 研修品目:キク
研修終了後:平成28年4月就農。キク経営面積 3,400㎡

《2年間の研修の後、就農して1年が経って》

就農1年目は、定植~出荷までの栽培管理について計画的に仕事をしていたはずが、どんどん進捗が遅れていた。計画的に仕事を進めることの大変さを実感しています。今年は去年よりいい。計画どおり、遅れずに栽培管理ができています。キクの成長を観察し、病気や害虫をいち早く発見して対処することが必要で、生産部会の先輩達と交流しながら勉強中。現在の規模を管理してみて、忙しい時もあるもののまだ時間に余裕があり、規模を拡大していきたいと考えています。

中野 孝之・紀子夫妻



研修期間:平成27年4月~平成29年3月 研修品目:いちご
研修終了後:平成29年4月就農。いちご経営面積 約2,600㎡

《2年間の研修の後、就農を開始して》

2年間の研修では、就農コーチからいちご栽培の基礎となる育苗からハウスの高設ベンチへの定植、定植後の株の管理、収穫、パック詰めと一連の栽培管理や色々な必要な事を教えていただいた。今年、4月から夫婦二人で自営を開始して、現在は今年の9月に定植する苗の親株を育苗中です。いちごづくりの先輩達に教えていただきながら、計画的に仕事をし、体調管理や天候状況のチェックなども習慣づけてしっかりと栽培できるようになりたいです。

日高 賢治・恭子夫妻



研修期間:平成28年6月~平成30年3月 研修品目:いちご
研修終了後:平成30年4月就農予定。

《1年間の研修が終わって》

ポットに親株を定植したり、高設ベンチに苗を定植したり、土に触れることは気持ちよく、いちごがすくすく育ち色づきがよくなるよう果梗枝や古葉、枯葉をとったり葉が果実にかからないようよけたりする手入れも爽快です。いちご栽培は、面白く楽しいと感じています。パック詰めも大体できるようになり、これからは、病気や害虫、農業についてなどより多くのことを学びたいと思います。また、簿記の資格は持っていますが、経営のことをしっかり勉強していきたいと考えています。これから夫婦二人で経営開始したら、大変だろう、もっと効率的にやらないと、と話しています。

山内 政治氏



研修期間:平成28年6月~平成30年3月 研修品目:ニラ
研修終了後:平成30年4月就農予定。

《1年間の研修が終わって》

ニラは刈り取った後の株から新葉が伸びて年数回の収穫ができることや初期投資がかからないことからニラで就農することに決めました。研修を始めた最初の頃は、ニラの事や栽培管理などわからないことばかりでした。1年が経って、ニラの成長や栽培から出荷までの流れが大体なんとなくわかるようになってきました。今年は、温度管理や病気・害虫の防除など、もっとよく観察して、もっと詳しく勉強して、ニラを順調に生育させる技術を習得したいです。

体験研修をしてみませんか?

①週末体験研修

(1泊2日)

県外に居住する就農希望者に対して、佐伯市ファーマーズスクールの視察と一部体験研修の実施や産地、農業施設を見学します。

宿泊費 無料

②短期体験研修

(4泊5日)

県外に居住する就農希望者に対して、佐伯市ファーマーズスクールの体験研修を行います。

宿泊費 無料

交通費 助成制度あります。 *要相談



研修宿泊施設